

「災害弱者支援マニュアル」を作成しました

ホームページ
「おおいた・バリアフリーマップ」
から入手できます



情報ボックス

- 災害弱者支援マニュアル ←
- 民間公共的施設バリアフリー化整備推進事業
- 平成16年度「おおいた・福祉のまちづくり賞」受賞状況
- 大分県福祉のまちづくり条例
- おおいた・福祉のまちづくり賞
- リンク集



さらに
ここを
クリック

高齢者や障害のある人などの災害弱者を地域で支えるためには、どのようにすればよいかを、県ではユニバーサル社会を実現するための重要な取り組みとして位置づけています。このマニュアルをもとに、それぞれの地域において災害弱者を見守り支援する体制をつくり、いざという時のために備えましょう

大分県福祉保健部福祉保健企画課

- 電話 097-536-1111(内線2621・2622)
- FAX 097-534-6568

ハンドブック



“ユニバーサルデザイン”って知っていますか？



“ユニバーサルデザイン”ってなに？

「ユニバーサルデザイン」の和訳は…

ユニバーサル : 普遍的な、すべての人々の、全世界の
Universal

デザイン : 理念、概念、計画、設計
Design

→ 「万人向け設計」と訳されています

→ 「すべての人のために物事を企画し、形づくること」を意味します

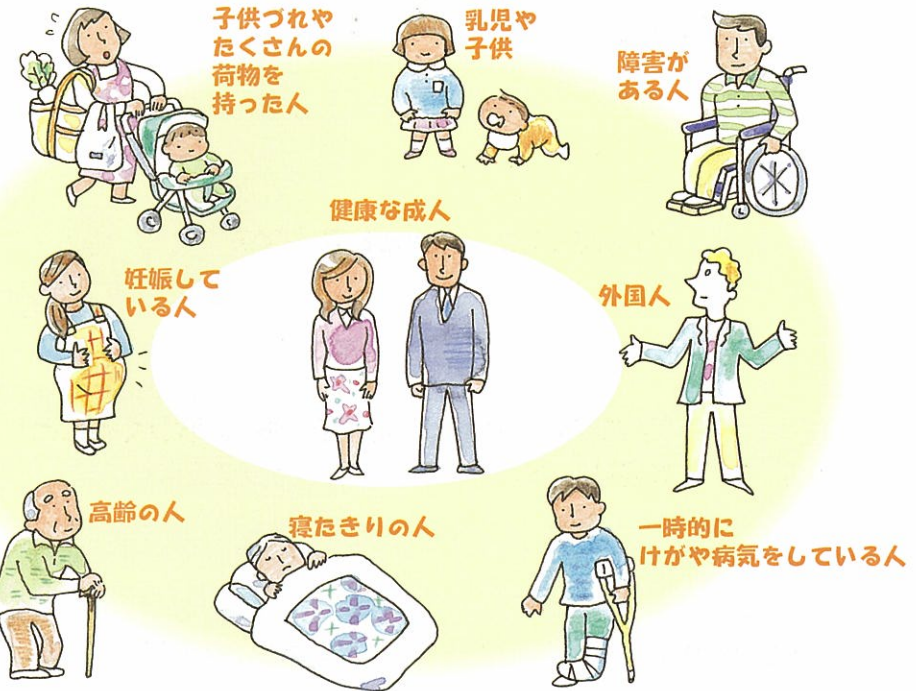
つまり…
年齢、性別、個人の能力差、国籍など、さまざまな特性や違いをこえて…

すべての人が利用しやすい
すべての人に配慮した
まちづくり、ものづくりなどを行うという
考え方です



「すべての人」ってどんな人だろう？

「健康な成人」以外にもいろいろな人がいます



“ユニバーサルデザイン”っていうのは、
ものやまちをみんなにとって便利で
使いやすいようにしようってことなんだね!!

どうしてユニバーサルデザインが必要なの？

●一人ひとりの人権を尊重するためです

これからの社会は、高齢者も子どもも、障害のある人もない人も分けへだてなく、ひとりの人間として、それぞれの人権・個性が尊重されることが大切です



●人々の価値観が多様化しているからです

これからはひとりでも多くの方が、様々な「まち」、「もの」づくりに参画していくことが必要です
ユニバーサルデザインは、市民の参画を基本とした社会づくりそのものといえます



●「健常でない状況」はだれもが普通に経験するからです

歳をとると…

小さな文字が見えにくいなあ

小さな音が聞こえにくいなあ

妊娠すると…

足元が見えにくいので階段はこわいわ

赤ちゃんができると…

ベビーカーには段差がづらいなあ

足をケガすると…

和式便所はちょっと無理だなあ

ひとの特性や能力は変化します。健康な大人のままでありません。だれにとっても安心、安全、快適なまちづくりやものづくりを目指すユニバーサルデザインの考え方が注目されています

ユニバーサルデザインが広まるとどうなるの？

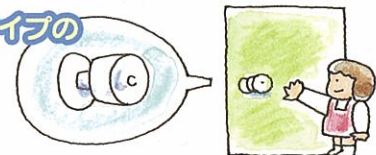


ユニバーサルデザインの考え方が広まっている社会を「ユニバーサル社会」と呼んでいます

これまでの社会

- 大多数を占める平均的な人（例えば、健常者、標準体型、右利きなど）が使うことを想定したものづくり
- 「障害者用」、「子ども用」など、対象者を分けたまちづくり

まわすタイプの取っ手



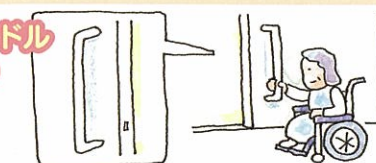
車いす専用トイレ



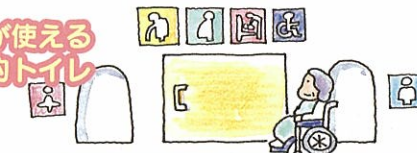
ユニバーサル社会

- さまざまな人が暮らしていることを前提としたものづくり
- だれもが使えるように、使う人の状態にあわせて、選択肢が用意されているまちづくり

棒状ハンドルタイプの取っ手



誰もが使える多目的トイレ



みんなが暮らしやすい社会

だれもが尊重され、参画できる社会

みんなで一緒に取り組もう！ めざせ、ユニバーサル社会！

“バリアフリー”と“ユニバーサルデザイン”はどう違うの？

	バリアフリー	ユニバーサルデザイン
定義	あとから、高齢者や障害のある人のバリアとなっているものを取り除く =問題解決型	はじめから、だれにとってもバリアのないように配慮する =創造的提案型
対象者	特定の人 (高齢者や障害のある人など) =人を分けて考える	すべての人 (年齢、能力などに関わらず) =人を分けて考えない
バリアの考え方	バリアがあることが前提 (バリアで使えない人がいる)	バリアがないことが前提 (だれもが使えることがあたり前)
整備の度合い	健常者と同じように使えるように	はじめから、できるだけ、だれもが使えるように
共通点	人々がより暮らしやすい社会を目指そうとする理念、方向性	

- 今あるバリアは、バリアフリーの考え方で取り除き、今から新しくつくるものには、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れることが大切です
- はじめからユニバーサルデザインの考え方を取り入れれば、バリアフリーのための改造は不要になっていきます

ユニバーサルデザイン
万人に配慮

バリアフリー
特定のケースに配慮

くらべてみよう！バリアフリーとユニバーサルデザイン

バリアフリー

ユニバーサルデザイン



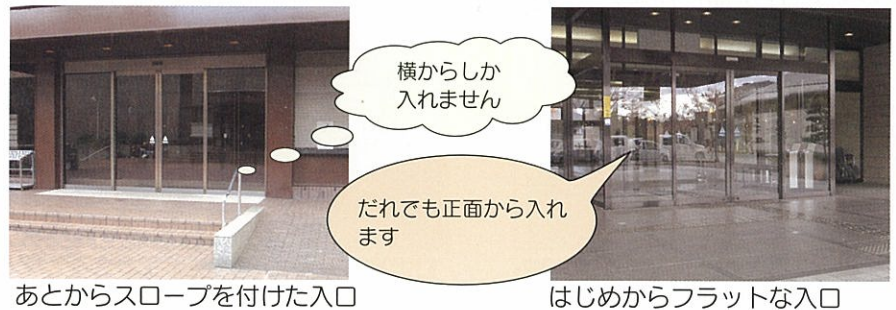
車いす対応に改造したトイレ

多目的トイレ



あとから手すりを付けた階段

いろいろな人にやさしい階段

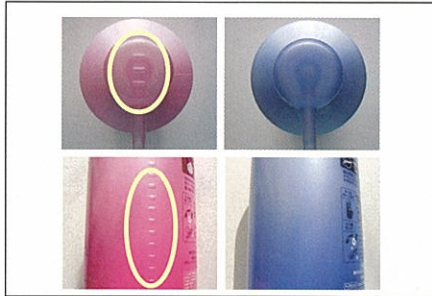


あとからスロープを付けた入口

はじめからフラットな入口

実はこれ、ユニバーサルデザインです

(シャンプー) (リンス)



シャンプーにはギザギザがあります
ご存知でしたか？

(歯みがきチューブ)



片手で開閉でき、しかもふたがなくな
ることがありません

(リモコン)

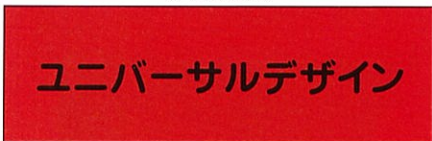


もともとは障害者への配慮から生まれた製品ですが、誰にとっても使いや
すく、便利であることから、ヒット商品として広く普及しました

(シャワー付トイレ)



(印刷物)



ユニバーサルデザイン

色覚障害のある人が見やすい色の組み
合わせは他の人も見やすいです

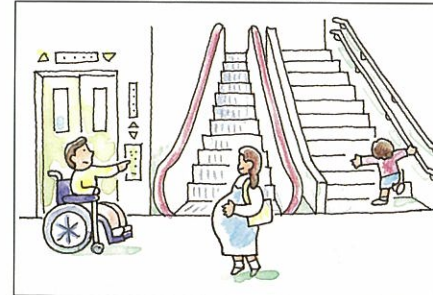
(標 識)



ひと目で分かる表示 (サイン)。外国人
にも分かります

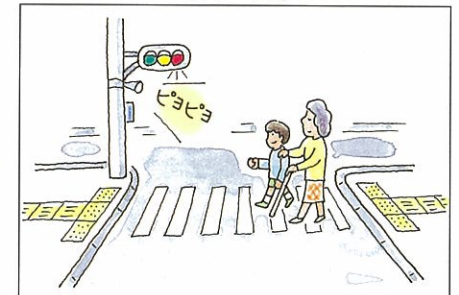
まだまだあります、ユニバーサルデザイン

(建物内の移動)



階段、エスカレーター、エレベーターが
併設されており、自由に選択できます

(信 号)



目の不自由な人には、音で伝えます
「ピヨピヨ」という音がします

(自動販売機)



お金や品物の取り出し口が低いと、車
いす利用者も子どもも使いやすいです

(公衆電話機)



高さの異なる電話が併設されているので、
使いやすい方を選べます

(がびょう)



取り外しが簡単で、しかも安全です
針が指に刺さらないようになってます

(はさみ)



右利きでも、左利きでも使えます
刃にカバーが付いていて安全です

ユニバーサル社会の実現に必要なことって何だろう？

なによりも、「意識づくり」が大切です

日常生活を見直してみよう

- わたしたちにとっての「あたり前」は、すべての人にとっての「あたり前」でしょうか？
- わたしたちの何気ない行為が、他の人に迷惑をかけていないでしょうか？
- すべての人にとって便利で使いやすいものとはどんなものでしょうか？



こころのユニバーサルデザインを大切に

ユニバーサルデザインは、まちづくりやものづくりだけではなく、助け合いやおもいやりの心、マナーなどをかたちに表していくことともいえます

当事者の意見を大切にしましょう

まちづくりやものづくりには、高齢者や障害のある方、子育て中の親などが、当事者として、主体的・自主的に関わることが大切です

すべての人のためという「意識づくり」 ～こころのユニバーサルデザイン～

すべての人のための
「まちづくり」

すべての人のための
「ものづくり」

すべての人のための
「サービス・情報づくり」

プロセス(過程)と積み重ねが大切です

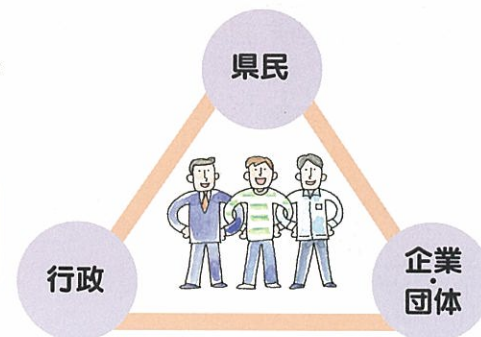
ユニバーサルデザインの究極の目標は、「すべての人を満足させたい」ということになります。実際には、それは不可能だとしても、不都合を訴える人をできるだけ減らそう、減らすためにはどうすればよいかと常に改善を継続的に積み重ねる、実は、このプロセス(過程)こそがユニバーサルデザインの本質です



パートナーシップ(協働)が大切です

本当に暮らしやすい社会になるためには、あらゆる主体が連携・協働する必要があります

- 県民(生活者としての権利を持つ)
- 企業・団体(サービス提供を行う)
- 行政(社会基盤や仕組みを整える)



私たちにもできるやさしい福祉のまちづくり

～こころのユニバーサル デザインを実践しよう！～

日常生活の中で心配りをしましょう



一般の車は、車いすの表示のある駐車場には駐車しないようにしましょう

誘導用ブロックの上には自転車を止めないようにしましょう



日常生活の中でちょっとしたお手伝いをしてみましょう



電車やバスでは、お年寄りや体の不自由な方に声をかけ、席を譲りましょう

助けを求めている人には、まわりのみんなで手助けしましょう

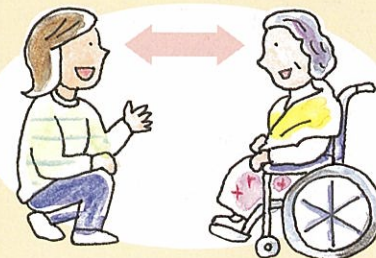


★ お手伝いをするときのエチケット ★

- ◎ お手伝いをするときには、まず声をかけましょう
- ◎ 何をしてほしいか聞きましょう
- ◎ その人に合った方法でお手伝いしましょう

手や足の不自由な人へのお手伝い

- 車いすの人に話しかけるときは、腰を下ろして目線を合わせ、正面から話しかけましょう
- 雨の日には、傘をさせないし、路面が滑って危険なので、声をかけ必要な手助けをしましょう



目の不自由な人へのお手伝い

- まちかどで白い杖の人が立ち止まっているのは、方角が分からなくなってしまった場合が多いので、進んで手助けを申し出るようにしましょう
- 案内をするときは、相手の希望する側に立って腕を貸し、その人の半歩前を、歩くスピードに気を付けながら進みましょう
- 盲導犬がハーネスをつけているときは、仕事をしているときです。声をかけたり触ったりしないようにしてください



耳の不自由な人へのお手伝い

○手話ができなくても、紙や手のひらに書いて話しかけることもできますし、身ぶりや手ぶりで話しかけることもできます



○耳の不自由な人と一緒に歩くときは、耳の聞こえる人が危険な方（歩道のない場合は車道側）を歩き、危険に気づいたら、肩をたたいたり指をさしたりして知らせましょう



○音声放送によって、緊急時の情報を知らされた場合、その情報を得ることができません。筆談などで、その情報を知らせてあげましょう

その他に次のような人たちもまちで活動しています
理解と、さりげない配慮が活動の助けとなります

知的障害者

知的な発達に遅れがあり、自分の生活を社会に合わせていくのが難しいので、その人に合ったコミュニケーションの方法を見つけ、さりげなく温かい目で見守ってください

精神障害者

他の人より不安を多くもっていたり、緊張したりすることが多く、社会生活や日常生活を送る上で様々な困難があります。周りの人は、誤解や偏見を持たず、広く温かい心で接してください

難病・内部障害のある人

難病の人や、心臓・腎臓など体の内部に障害のある人は、疲れやすかったり、補助用具を使ったりしているため、生活での制約が多く、通院が欠かせません。周りのさりげない配慮をお願いします

ホームページ「おおいた・バリアフリーマップ」

県内約2,400の施設の駐車場、出入口、トイレなどのバリアフリー情報を掲載しています

お出かけの際はぜひ参考にしてください

ホームページアドレス

<http://www.pref.oita.jp/12000/bfmap>

トップページはこんな画面です



「地図検索のページ」です



探したい場所、地域から検索できます

「条件検索のページ」です



探したい施設、設備種類から検索できます

「交通情報のページ」です



福祉タクシーなどの情報が検索できます

情報提供のお願い

- 県民のみなさまへ
マップに掲載されていないバリアフリー施設などがありましたら、お知らせ願います
- 事業所のみなさまへ
マップの情報に変更などがありましたら、お知らせ願います

◆情報の提供先◆

(大分県福祉保健企画課)

電話 097-536-1111(内線2621・2622)

FAX 097-534-6568

おおいた・福祉のまちづくり賞

県民だれもが安心して自由に行動し、あらゆる分野の活動に参加することができるまちづくりを推進し、建築物等のバリアフリー化や福祉活動に関する県民の理解と関心を深めるため、他の模範となる優れた取り組みや活動を行っている方々を表彰しています

施設部門



「大分県福祉のまちづくり条例」に定める整備基準に適合している次の県内の施設を対象とします

第Ⅰ部門：ショッピング施設

第Ⅱ部門：医療施設、金融機関

第Ⅲ部門：宿泊施設、飲食店、文化・スポーツ・レジャー施設等

※国及び県の公共施設や、福祉・保健関連施設は除きます

活動部門



高齢者、障害者等が快適に、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりの推進において、他の模範となる活動を対象とします

活動例

- ①高齢者や障害者等にやさしいまちづくりへの理解を深めるための普及啓発活動
- ②高齢者や障害者等の外出を支援する活動
- ③高齢者や障害者等が快適に買い物などができるまちづくりのための一体的な取組

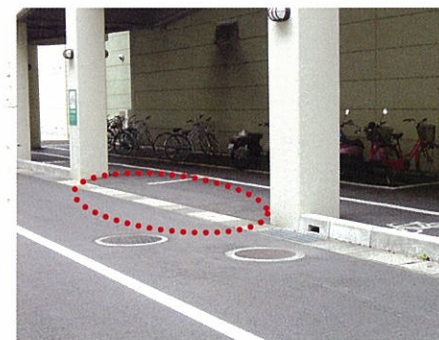
●平成16年度受賞者紹介

施設部門

【第Ⅰ部門】ショッピング施設 「トキハわさだタウン」株式会社 トキハ(大分市)



車いす利用者のための専用駐車スペースを確保しています(乗降に必要なスペースも確保しています)



車いす利用者の乗降に障害となる縁石を撤去しました(利用者の意見をとりいれたものです)



休憩ができるベンチを店内各所に設置しています



平成12年にハートビル法の認定を受けています。障害者用の駐車場の整備や休憩ベンチの設置などに加え、利用者の意見をとりいれた施設の改善を行うなど、買い物客にやさしい店舗づくりが評価されました

施設部門

【第II部門】金融機関 「大分銀行 太陽の家支店」(株)大分銀行(別府市)



車いす利用者に配慮した記帳台
(足元にスペースが確保されています)



「コミュニケーター」
言語障害者、聴覚障害者の窓口利用の
便宜を図るパソコンです(太陽の家と
大分銀行が共同開発しました)



障害者が利用しやすいATM
車いす利用者や視覚障害者でも利用で
きるよう、足元にスペースを確保する
とともに、タッチパネルとは別に、点
字表示付きの操作盤を設置しています



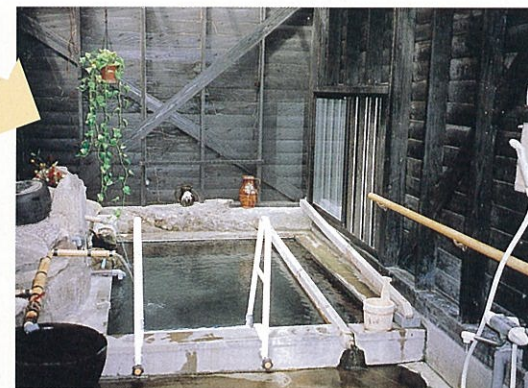
「障害者にやさしい銀行」としてさまざまな工夫がされています。また、利用客だけでなく、車いすを利用している従業員への配慮を行っている点も評価されました

施設部門

【第III部門】宿泊施設 「いやしの宿 とき季の風」(日田市天瀬町)



浴室(平常時)



浴室(身体障害者・高齢者等入浴時)



階段に昇降機を取り付けているため、
からだの不自由な人でも上り下り
が可能です



道路から低い位置にある客室への階段に昇降機を設置したり、自慢の露天風呂に独自の工夫を加えるなど、経営者の手作りによる温かみを感じられる点が評価されました

施設部門

【 第Ⅲ部門 】レジャー施設
「大分マリンパレス水族館 うみたまご」(株)マリンパレス(大分市)



スロープやエレベーターの配置を工夫し、健常者と車いす利用者などが同じ順路で観覧できるようにしています。また、床は滑りにくい素材を使用しています



車いす利用者優先の観覧スペースを設けています



館内のトイレ7か所すべてが多目的トイレになっています（うち1か所はオストメイト対応）



ユニバーサルデザインの考え方に基づいて、はじめから、だれもが観覧できるように工夫された施設です。平成15年にハートビル法の認定を受けています。身体障害者をはじめとするさまざまな利用者に配慮している点が評価されました

活動部門

「明豊中学・高等学校」学校法人別府大学(別府市)



別府市が作成する福祉マップの調査に協力しました



平成11年から、視覚障害者のウォークラリーに参加しています。生徒のほが勇気づけられることも多く、手紙での交流を続けています



全国車いすツインバスケット大会では、出場チームにつきっきりで、水やタオルを渡すなどのサポートを行いながら、応援しました



視覚障害者とのウォークラリーなど、福祉サポート活動を継続しており、生徒が福祉活動にボランティアとして積極的に参加することを、全校挙げて推進していることが評価されました

活 動 部 門

大分市大在校区民生委員協議会(大分市)

高齢者や障害のある人、子育て中の親などが、地域で安心して住み続けることができるように、生活に役立つ情報を掲載したマップを作成しました

お助けマップ



高齢者や障害のある人のために、地区内の病院や鍼灸治療院、車いすでも利用できるトイレなどの情報を紹介しています

また、別冊子で、病院やタクシーの連絡先などを記載した「お助けマップ早見表」も作成しています

子育てマップ



子育て中の親を支援するために作成したマップです

公園や病院、災害時における避難場所のほか、親子で参加できる年間行事や子育て教室に関する情報も記載しています

転入者が非常に多いという地区の特徴に着目し、マップづくりに取り組みました。それぞれ1,000部を超える配布実績があります。地域に密着した活動をしていることが評価されました

活 動 部 門

沖代どんぐりサービス(中津市)

平成7年に活動を開始。20名のスタッフが約40名の利用者のお世話をしています(平成17年10月現在)。公的サービスが使えない人や、使っても足りない方の在宅生活を、地域のみんなで支え合う、住民参加型の有償サービス団体(非営利)です



スタッフのみなさん



パンフレット(表紙)



家事援助(風呂の掃除)のようす



家事援助(買い物の手伝い)のようす

「地域のことは地域で支え合う」という理念や、スタッフと利用者の間に厚い信頼関係がある点、10年を超える活動実績がある点が評価されました